



メアリー・ノートン / Mary Norton  
(出身地：米国オレゴン州フッドリバー市)

青森に着いた時に一番驚いたことは自然の豊かさです。もっと素敵だと思ったことは、町民の皆さんの優しさです。鶴田町の第一印象は住んでいる人々が親切で友好的でだと思いました。こんな素晴らしい環境で働くことができ、子供たちに英語を教えられることをとても名誉に思います。

私はフッドリバーで育ちました。家族がサクランボとモモの農家をやっていたので、毎日フルーツを食べていました。農園では、羊やラマ、馬、鶏などの動物を飼っていたので、動物の世話をするのが好きでした。特に羊が好きでした。羊の赤ちゃんは最高にかわいいです。私はのどかなフッドリバーに住めてよかったと思います。大学卒業後、シアトルでニュース番組の映像を編集する仕事をしていました。シアトルで夫のテレンス・ノートンと出会い、4年間住んでいましたが、のんびりした田舎生活が恋しくなり、フッドリバーに戻りました。フッドリバーでこの仕事を知り、鶴田町での生活がきっと素晴らしい経験になると思い、国際交流員に応募しようと決意しました。

私は写真撮影や、ハイキング、グルメ、新しい場所を探検することが好きです。鶴田町で働き、新しいことをたくさん習得するのを楽しみにしています。今はあまり日本語を話せませんが、勉強して、町民の皆さんともっとお話しをして、お役に立てるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

# Dear People of Tsuruta

～ 初めまして鶴田町の皆さん～

鶴田町に国際交流員のメアリー・ノートンさん、外国語指導助手のエマ・セインズバリーさんが来町しました。お二人から町民の皆さまへメッセージが届きましたのでご紹介します。



エマ・セインズバリー / Emma Sainsbury  
(出身地：米国コネチカット州ポーカタック)

私はコネチカット州のポーカタックから来ました。ポーカタックはアメリカの東北に位置しています。私はケンタッキー州のセンター大学で歴史を専攻していました。旅行やさまざまな国の言語や文化を学ぶのが大好きで、大学時代はフランスやロシア、エジプトに留学しました。新しい言語を覚えるのは難しく、たくさん間違えることがあると思いますが、練習して、流暢に話せるようになりたいです。

私は家で読書をするのが好きです。写真を撮ることも趣味の一つです。特に旅行をしている時に写真を撮るのが好きです。鶴田町に来日してからすでにたくさん写真を撮りました。私は青森の祭りも大好きです。つるたまつりもとても楽しくてたくさん写真を撮りました。ねぶたは人生で一度も見たことがなかったので、感動しました。アメリカではねぶた祭りのようなフェスティバルはありません。貴重な経験ができてうれしいです。

鶴田町に来日して数週間しか経っていませんが、とても美しい町で、町民の皆さんも親切で、私は本当にラッキーだと思います。大学生の頃に住んでいた町と似ているので、学生時代を思い出します。早く鶴田町民の一員となって、町のために貢献したいです。日本の文化を学び、柔道や剣道などさまざまなスポーツにもチャレンジしたいと思います。私も鶴田町の皆さんにアメリカの文化やスポーツなどを教えたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。